

「夢洲第2期区域マスタープランの策定に向けた民間提案募集」における 優秀提案を決定しました

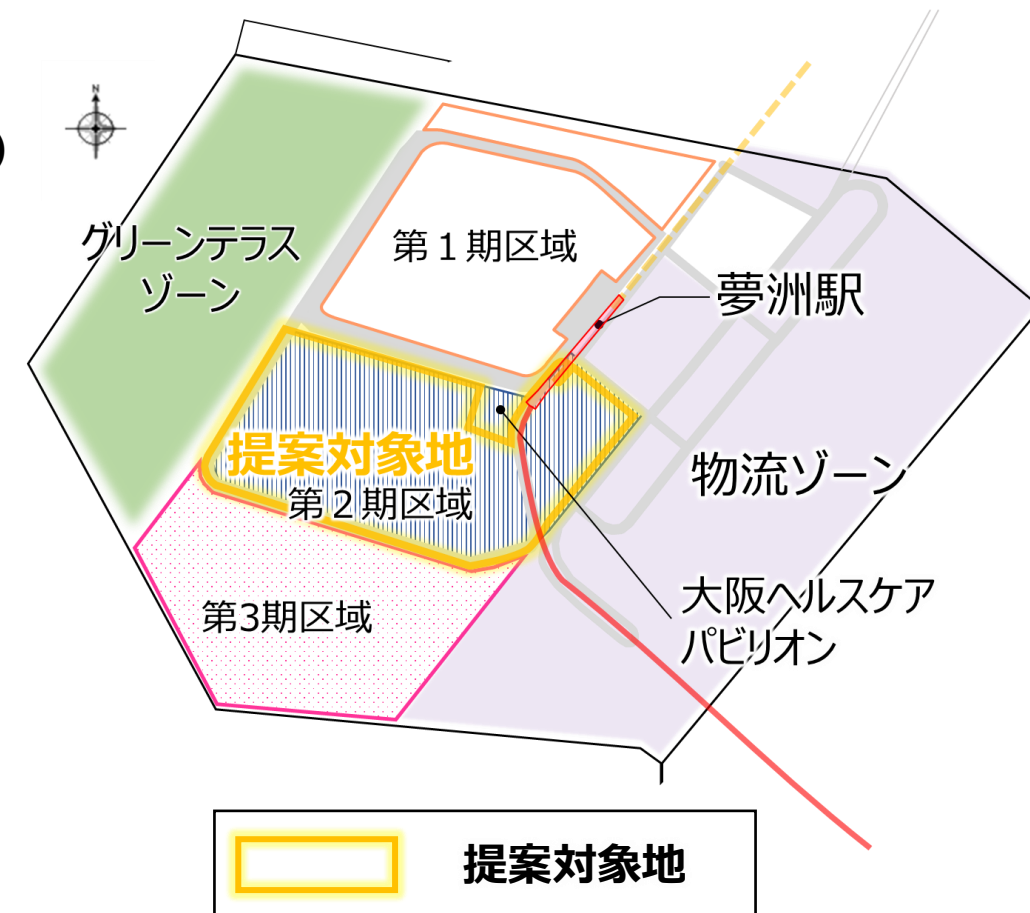
I. 提案募集の概要

(1) 対象エリア

- ・ 夢洲第2期区域（大阪ヘルスケアパビリオンを利活用するエリアを除く）
約50ヘクタール（右図）

(2) スケジュール

- | | |
|---------------------|---------|
| 1) 2024年9月9日 | 募集要項の公表 |
| 2) 2024年11月11日から15日 | 提案書の受付 |



II. 優秀提案の決定

(1) 提案件数：3件

(2) 優秀提案：2件（最優秀提案については決定せず）

① 優秀提案 1

○提案者：夢洲第2期区域開発基本構想検討会

構成員：株式会社大林組大阪本店（代表企業）、他6社＊提案者の意向により、一部非公開

② 優秀提案 2

○提案者：夢洲まちづくり提案グループ

構成員：関電不動産開発株式会社（代表企業）、京阪ホールディングス株式会社
住友商事株式会社、株式会社竹中土木、南海電気鉄道株式会社
吉本興業ホールディングス株式会社

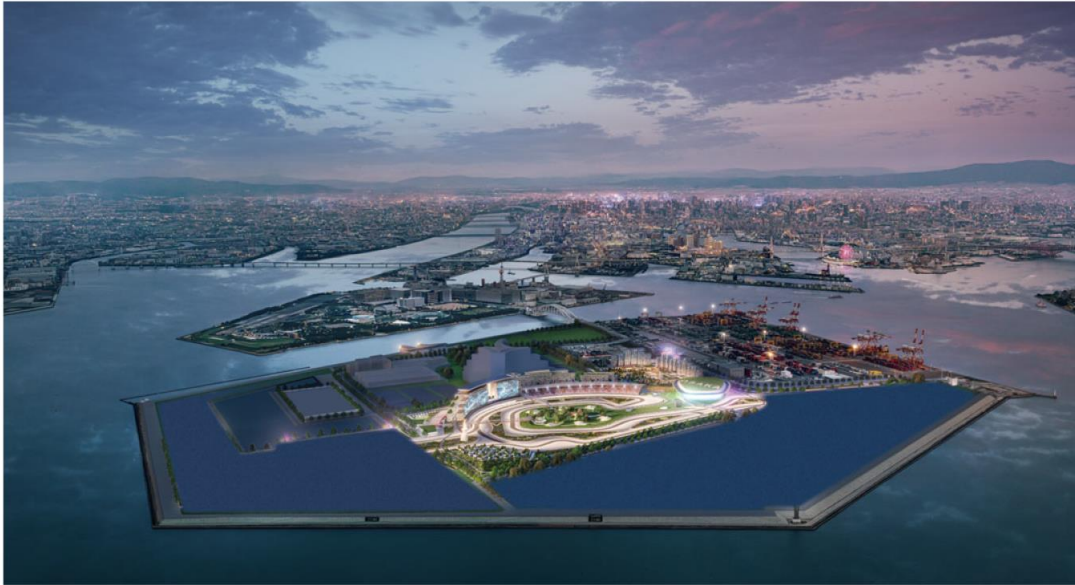
III. 今後の予定

- ・ 2025年3月 夢洲第2期区域マスタープランの策定
- ・ 2025年度後半 開発事業者募集（優秀提案者への加点等の優遇措置を検討）

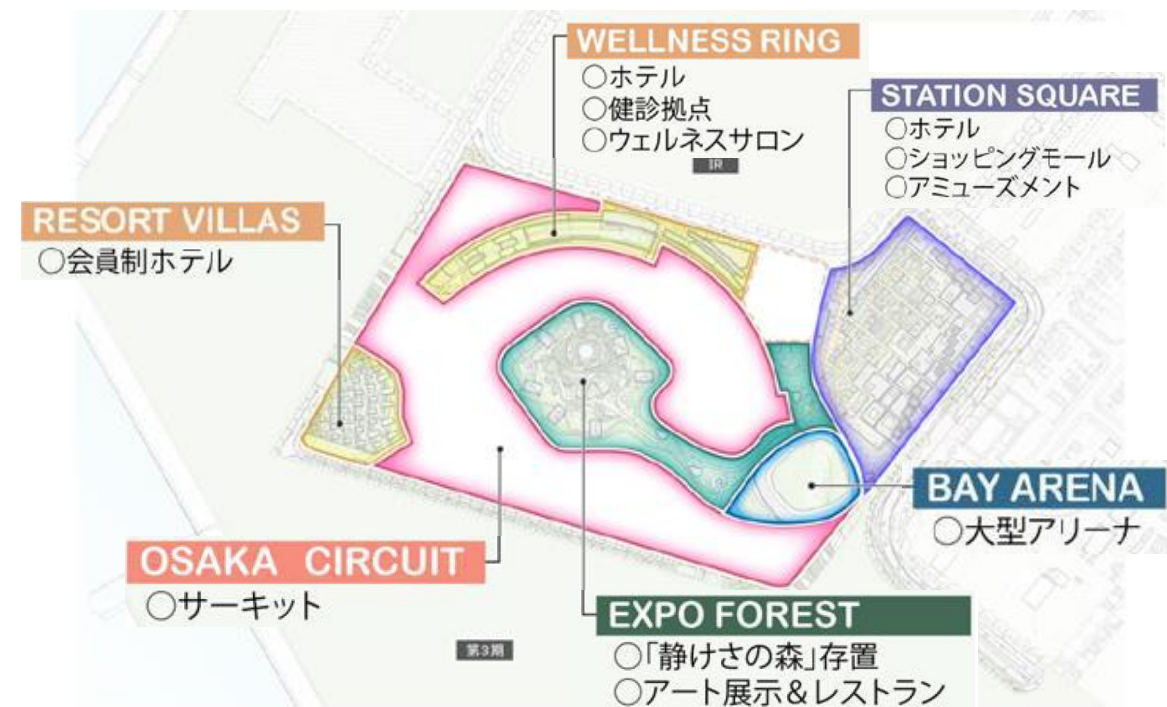
優秀提案 1（提案者：夢洲第 2 期区域開発基本構想検討会）

【概要】国内外からの集客が見込まれる大型アリーナ、モータースポーツ関連施設に加え、車をテーマとしたアミューズメントテーマパーク、ラグジュアリーホテルなどの機能を複合的に導入

【パース】



【土地利用計画図】



* パース・土地利用計画図は、提案者提供

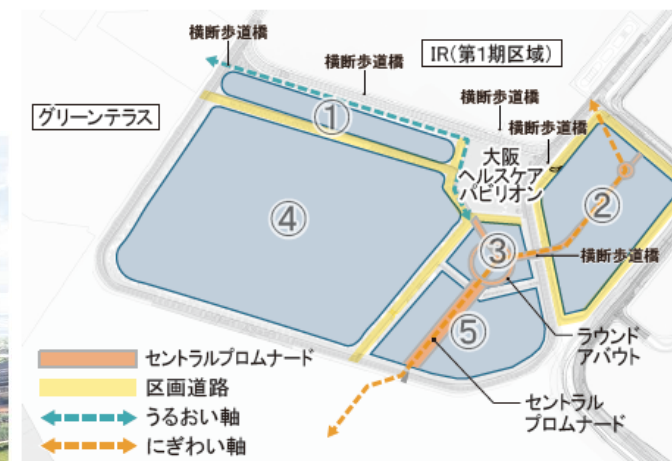
優秀提案 2（提案者：夢洲まちづくり提案グループ）

【概要】特徴的なラグジュアリーホテルやウォーターパークによる複合リゾート施設を中心とし、駅前においては賑わいを創出する商業機能などを複合的に導入

【パース】



【土地利用計画図】



① カジュアルプレジャーゾーン

商業、アトラクター等による大阪ならではの旅の思い出づくりゾーン

② 駅前ゲートゾーン

夢洲の玄関口にふさわしいホテル、商業、モビリティハブ等の複合施設

③ レガシーパークゾーン「新・静けさの森」

静けさの森の移設とAR等の開発・活用を行う次世代公園

④ スーパーアンカーゾーン

ホテル、ウォーターパーク等の計画による世界最高水準のラグジュアリーリゾート

⑤ ライブエンタメゾーン

様々なエンタメ会場の集積によるオンラインのエンタメ・劇場街

* パース・土地利用計画図は、提案者提供